日本共産党
流山深井後援会

ニュースあすなろ

14年6月15日
第184号
発行責任者
菊池 伍郎
TEL/FAX
7154−0526
（部内資料）

障害者と家族に負担を強いる 福祉手当削減・廃止は許さない

12日一般質問の日の植田和子市議

流山市6月議会

植田和子市議の一般質問

1、市民の願いに応える市職員のあり方について

市職員の労働環境の実態、人口増に伴う市民の市政に対する要望への対応、臨時職員の待遇などについて。

2、障害者対策に関して

国の政策の「改革」に対応する流山市の施策の考え「障害者」の増大の認識、福祉手当の果たしている役割について

3、小規模企業対策については、「住み続けられるまち」の不可欠条件は、様々な小規模企業が存続することの認識を問い、小規模企業対策こそ自治体の仕事では、さらに「住宅等環境改善助成制度（仮称）」の創設について、市当局に問いました。

福祉手当削減計画撤回求め追及

植田議員は、障害者手帳を交付されている3級以上の重度障害者に対する「福祉手当」を削減・廃止しょうとする市当局の計画について、市の主張に正当性がないことを明らかにし、計画の撤回を求めて厳しく追及しました。

植田議員はまず、流山市の現行の現金給付の福祉手当制度は、近隣市をはじめ、全国にも誇れる優れた制度であり、「消費税値上げ、年金は減額、生活保護費も減額と、生活がますます厳しくなっているいまこそ、くらしを守る砦、防波堤の役割を発揮するのが自治体の役割であり、「この制度の役割は終えた」という市の評価はま逆だ、と主張しました。

次に、当局が、全議員に配布した資料では、「障害者団体の了解は得られた」「反対意見なし」と書かれているが、福祉政策審議会で配布された資料には、制度見直しに反対という明記が5件以上ある事実を明らかにして、恣意的なやり方だと批判しました。

「初めに削減ありき」を糾弾

市の計画では、3836人の受給者（平成26年度）を平成29年度には、962人に減らす。減らす方法は、①給付対象者の資格要件を個人から世帯に変更、②一度でも介護そのた福祉サービスを利用すると半額にする、③生活保護者には全額停止など。これによって生まれた財源、約2億3千万円を「健康福祉基金」に積み立て、障害者施設整備に充当すると説明しています。

植田議員は、この「健康福祉基金」が、過去3つあった基金が統合されてできた基金であり、障害者対策以外に資金を使うことができるかと質問。当局は、これを認めました。もし、手当削減・支給停止で浮いた財源を積み立て、障害者サービスに使うというなら、それを目的にした新しい基金を設置するのがスジだと述べました。

最後に、障害者サービスの施設等が整備されていない段階で、「初めに削減ありき」のすすめ方を糾弾、党は市民のみなさんと力をあわせて、福祉手当見直し・削減の撤回を求めて奮闘する決意を述べました。傍聴者からも「スッキリした」「よくやった」など、記録的長時間質問に拍手が湧きました。

原発から撤退 ただ今原発ゼロ!!

平和行進

7月20日（日）午前9時

江戸川台駅西口広場で集会

初石・東葛病院方面に行進します。
1歩でも2歩でも平和を願う思いで歩きましょう。

こんにちは　植田和子です

6月2日　今週の木曜日から、6月議会が始まります。先週、議案説明会、全員協議会、市長との会派別懇談会がありました。市長から一般報告をお知らせします。

別館を建設中だった高齢者福祉センター森の倶楽部が、7月1日に全館オープン予定だそうです。ここにレストランも設置されますが、担当課に聞き取りをしてみたら、原則として、森の倶楽部の利用資格者（60才以上）だけが、レストランを利用できる様です。（市長は、3月議会の予算委員会で、森の図書館や、市民プール、地区公園の利用者も、レストランを利用して頂きたいと答弁）この6月議会に、森の倶楽部にレストランを設置する議案が出ているので、委員会審議の中で、明らかになると思います。

6月13日みなさん、いつもお疲れ様です♪昨日の私の一般質問は、反問もなく、無事に終わりました！雨の中、傍聴に来てくださったみなさん、本当にありがとうございました♪自分のリズムを崩さずに、午後も出来るか不安でしたが、お昼に入って、みなさんと会えたおかげでホッとして、無事に、自分らしく追及することができました♪これから、来週の委員会準備です！まだまだ気が休まりませんが、やるしかないんだ！という精神で乗りきります！

コラム 消費税増税

便乗値上げでは？

「枝豆を断念！！」

先日行った、あるスーパーに「地産地消」として地元農家の野菜が売られているコーナーがある。その中に大好きな枝豆があり、思わず袋を手にした。しかし、本体価格380円に税込価格410円のシールが貼られていた。昨年は5%込みで380円位だったのが今年は410円。「え〜？！昨年の税込価格380円（昨年の本体価格は362円のはず）がいつのまにか本体の値段になり、そこに8%の税が上乗せされていた。農家の人たちも大変なんだろうな〜」と思いつつも400円以上とは高いな〜！としぶしぶ袋を元に戻してしまった。大好きな枝豆を買い控えしなければならない増税が悔しい〜！

東深井　Y子

まちの声

●消費税が上がって買い物をしてレシートを見ると驚いてしまう。こんなに取られて！

東深井　T

●安倍さんは子供はいないし金持ち。岸元首相の孫だし。これでは生活が大変な人のことなんか分からない!!

東深井H

●以前は消費税が上がっても余りお客さんは減らなかったけど、今回はやはり影響がありますね!!

江戸川台美容師

ヘッドライト

安倍総理はなんとしても日本の軍隊を海外に派兵したいと並々ならぬ執念をもやしている。そのために非現実的な集団的自衛権行使の例を15件も持ち出したり、3条件と言ってみたりと日替わりで、それ自体がことの道理のなさをあらわにしている▼他国への攻撃であってもそれが日本に重大な影響を持つ「おそれ」があれば参戦するという。かつて「満州」を支配した関東軍の「満州は日本の生命線」という主張で侵略した悪夢がよみがえる。「限定的」だの「グレイゾーン」だの「歯止め」だのと言いつくろえばつくろうほど本音が見えるこうして政府が勝手に憲法を解釈して歪めたり、無視したりということがまかり通るなら、議会や裁判所も無視、憲法がなくなることだと多くの人が警告する▼ことは九条にとどまらない。25条の生存権だって「憲法がそんなことまで保障しているとは到底思えない」と総理が考えたら基準が変わる。「自由といってもそんな自由まで憲法が保障しているとは到底思えない。」と総理が言えば様々な自由権も認められないことになるという恐ろしさを思わない訳にはいかない。